



# 学校だより

学校教育目標

重点目標

○向学…自ら学ぶ生徒 ○礼節…思いやりのある生徒 ○進取…挑戦する生徒

主体性と学び愛・支え愛の創造 ~大きな声であいさつ・返事!笑顔あふれる西中にしよう~

令和8年1月8日 No31  
沼田市立沼田西中学校

〒378-0031 沼田市薄根町3580

TEL0278(22)3055 FAX0278(22)9858

発行:平形 隆正



沼田西中HP

【令和7年度3学期始業式】

**新年あけましておめでとうございます。**令和8年を迎えるにあたり、益々よい西中を、生徒・職員・家庭・地域の皆さんとともに、築いて参ります。年末は『熊』の出没とインフルエンザ用疾患の流行に翻弄されてしましましたが、令和8年は何事もなく無事に、3年生は卒業・進学、1、2年生は進級に向けて穏やかに過ごせる3学期としたいと考えますので、令和8年も引き続きご理解とご協力のほど、よろしくお願ひします。

さて、3学期始業式で、次のようなお話をしました。ご家庭におかれましても話題にしていただければ幸いです。

3学期始業式のお話

令和8年1月がスタートしました。中学生の皆さんにとっては、卒業・進学、進級に向けて、短いですが、とても貴重な3ヶ月間となります。

皆さんはどんな風に3学期を過ごしたいですか?

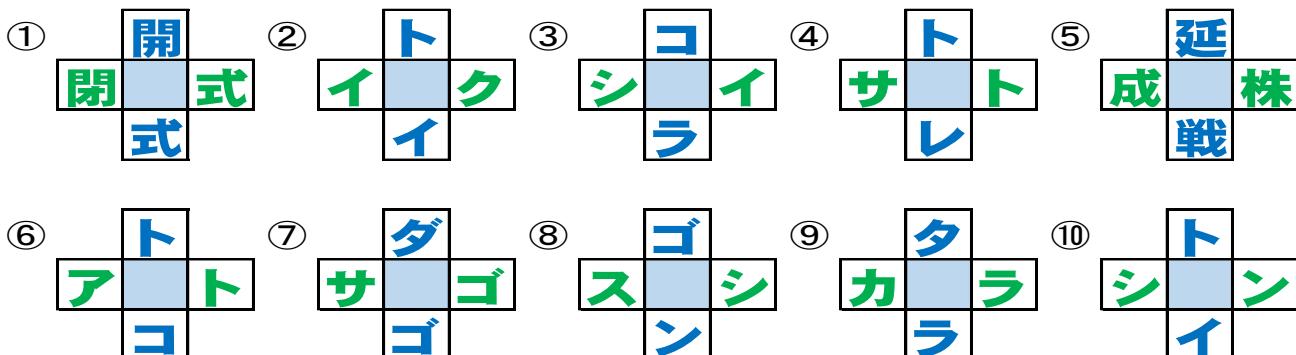
- ①平凡に穏やかに過ごしたい ②ガムシャラに全力で過ごしたい
  - ③ただただのんびり過ごしたい ④なまけ気味にダラダラと過ごしたい
- 少し意地悪な選択肢になっていますが、自分自身に問いかけて、自分はどうしたいのか、よりよい3学期を過ごせるように、しっかりと見通しと目標と、テーマを持って過ごしていってくださいね。西中職員一同、全力で皆さんの成長を応援していきます。

2学期の終業式で『西中がどんどんよい学校になっちゃって、本当にうれしい2学期でした。』とお話した通り、今、現在、西中は皆さんのが思っている以上に、よい学校になっています。もしかしたら、皆さんには、実感が無いかもしれません、本当によい学校になっているのです。もっと、もっと、もっと、自信を持ってください。そして、さらによい学校を目指して、**“結束”**していきましょう。

さて、今日から、3学期が始まります、準備はできていますか?総仕上げの3ヶ月間を良くも悪くもするのは、皆さん自身です。さらに、さらに、さらに**笑顔全開**で頑張りましょう!3学期もよろしくお願ひします。



<毎年恒例!!新春お年玉クイズに挑戦!!何かいいことあるかも…>



--	--	--	--	--	--	--	--	--

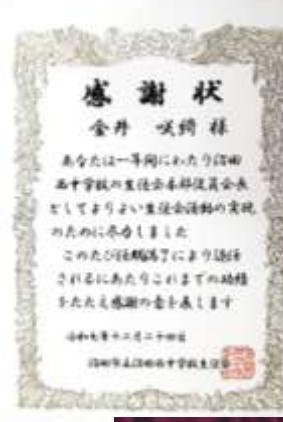
縦横に意味のある言葉を当てはめて、真ん中の□に当てはまる文字を考えましょう。当てはまる10文字を並べ替えると西中を象徴する意味のある短文になります。答えが分かった人は、校長先生のところへ来てください。新年から良いことがあるかもしれません。

### 【生徒会本部役員任命式・引継式】

過日行われた生徒会本部役員選挙において当選した、新生徒会本部役員へ任命書が授与され、正式に沼田西中学校生徒会本部役員として任命されました。任命式の中で新生徒会長の篠原永司さんからあいさつがあり、益々西中をよい学校にしたい、笑顔あふれる学校にしたい、という



強い思いがビシビシと伝わってきました。引継式では、篠原新生徒会長より、金井咲綺さん、小林里子さん、堀天音さん、深代啓太さん、宮下裕樹さんへ、瀧澤千色新生徒会副会長より、篠原永司さんへ感謝状が贈られました。引継式では、金井前会長から順に、1年間の活動を終えての感想や全校生徒への感謝の気持ち、新生徒会本部役員へのエールの言葉など、感動的なスピーチがありました。金井さん、小林さん、堀さん、深代さん、宮下さん、篠原さん、1年間本当にありがとうございました。新生徒会本部役員へのサポートを引き続きお願ひします。篠原新生徒会長を中心に、さらにさらにさらに、凄い！西中学校にしていきましょう。そのためには、全校生徒の“**結束**”が必要不可欠ですね。



『主体性と学び愛・支え愛の創造～大きな声であいさつ・返事!笑顔あふれる西中にしよう～』の実現に向けて学校の中心となって活躍してくれた旧生徒会本部役員と、これから西中をリードしてくれる新生徒会本部役員の皆さん。みんないい顔しています。さすが、沼田西中の“顔”の中の“顔”ですね😊。

### 【2年生保健体育「心肺蘇生法・AED使用法」12/19(金)】

利根中央病院総合診療科医師の鈴木諭先生を講師にお招きし、心肺蘇生法やAEDの使い方について学びました。心肺蘇生法・AEDについての説明と、簡易型のAED『心肺蘇生トレーニングツールあっぱくんライイト』を使って、2年生全員が一斉にAEDパッドの装着や胸骨圧迫の実習を行いました。実習では、利根中央病院研修医の方や群馬大学医学部の医学生の皆さんからサポートしてくれました。鈴木先生の万が一心肺蘇生が必要な方を発見したら、3つのPUSH『胸をPUSH・AEDのボタンをPUSH・あなた自身をPUSH』を思い出して、勇気を持って行動してほしいというメッセージが印象に残りました。

